

本文 24行 × 26字 9°二分行間 二段組

正字・旧カナ

24M五分 知覧 巻

中里 垣子

文芸 一月号 十四印  
文芸 月号 14印  
「文芸」月号組上 頁原稿 枚  
1

わたしがよく外へ出かける。としより  
 ひとりで外出させるのは心配だから。さう言  
 つてくれますけれど、  
 らんで、元もと、ふとつきらひが下午じ日  
 本橋からさきはひとりでゆかれず、こつちは  
 麻布の~~あま~~だけ、東海道はの相模まで、ま  
 るじ江戸の頃の、出女、入鉄砲みないたとよ  
 はれるるなわたしが、このおアでは、制め  
 もよく外へ出るといふので、うちの者がみな  
 もんでをりますよ、  
 らつしやるところがおありになるんですが、  
 はがないやうに思つてゐるんでござります

三まりきり二倍  
お  
田舎後は